



令和元年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎKids NO.55

令和元年12月13日

文責:校長 大内 雅之



しめ縄づくり～福田長寿会との交流～

13日、5・6年生とのびのび学級の児童が福田長寿会の皆さんと「しめ縄づくり」を通して交流しました。公民館長さん、長寿会から6名、あわせて7名の方にご協力いただきました。公民館長さんから「しめ縄飾り」の意味を聞いた後、いざ、製作。しめ縄が神様とのつながりを示すものだと思った子どもたちは本当に丁寧に作っていました。長寿会の方がそばについてくれたおかげで、子どもたちは不安なく作業を進めることができました。困ったときにそばにいて、いつでも助けてもらえる安心感・あたたかさを十分味わっているようでした。

また、子どもたちは御礼の意味を込めて「肩もみ・手もみ」をしました。子どもたちも長寿会の皆さんも笑顔になっていました。6年生は一緒に給食も食べました。会話も弾み、普段聞けない話もたくさん聞けたようでした。長寿会の皆さん、本当にありがとうございました。子どもたちが心を込めて作ったしめ縄でどうぞお正月をお迎えください。

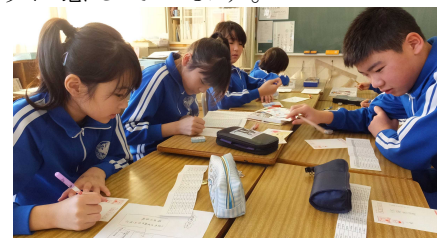
教員 読み聞かせ

11日、教員による読み聞かせを行いました。子どもたちに「本の楽しさ」を伝えることが目的ですが、担任として受け持っている学年を離れ、別な学年の子どもたちに行うことで先生との距離も縮まり、福田小としての一体感が生まれるという+αの効果もあったように感じています。



地域の方へ年賀状を書きました

11日、全校児童で、地域のお年寄りに年賀状を書きました。日頃お世話になっている感謝の気持ちをこめて書きました。作成は、収穫祭の班で行いました。上級生が下級生の面倒を見ながら活動する姿には「福田のよさ」が見えました。子どもたちの心が届きますように。



保護者・地域の皆さんの声 お待ちしています。

..... 切り取り線